



古居 俊彦

### 安全・安心な通学路の確保を！

**答** 通学路は「通学路交通安全プログラム」により適正に維持管理を行っている



**問** 学校での指導はどのよう  
【市長】毎年、6月と11月の年2回、学校関係者や道路管理者、警察等で構成された「通学路交通安全プログラム推進会議」を開催し、あらかじめ各学校から提出された通学路の危険箇所の情報を共有し、要望に基づき、現地を確認した上で、それぞれ施設管理者が安全対策を講じています。

**問** 学校での指導はどのよう  
【教育長】各学校においては、毎年度、学校の状況や前年度の取り組み状況を踏まえ、学校安全計画を策定しています。指導としては、新学期の始まる4月に、各学校で、通学路の確認や安全点検を行うとともに、学校行事や特別活動の時間に、交通安全教室や登下校の安全指導等を実施しています。安全指導を通して、児童生徒に安全に行動する能力を身に付けさせるとともに、関係機関や地域、保護者と連携しながら、児童生徒を取り巻く通学環境の安全管理に努めています。

**問** 通学路交通安全プログラムとは。  
【市長】毎年、6月と11月の年2回、学校関係者や道路管理者、警察等で構成された「通学路交通安全プログラム推進会議」を開催し、あらかじめ各学校から提出された通学路の危険箇所の情報を共有し、要望に基づき、現地を確認した上で、それぞれ施設管理者が安全対策を講じています。

**問** バス通学についての指導はどのようか。  
【教育部長】スクールバス・路線バスともに、こどもたちが通学に利用しています。乗り場における待機場所の確認や、複数が待機する場合の待機の仕方、バス内でのマナー、乗降時の安全確認、降車時の飛び出しの注意等について指導をしています。

**問** 通学路交通安全プログラムは、通学路の安全確保に関する全国的な取り組みである。通学路において事故の直接的な要因は、自動車運転者にあるわけだが、痛ましい事故を起こさないという決意のもと、省庁横断的に全国的なものになっている。  
【市長】この経緯を踏まえ、学校関係者や道路管理者、警察等が連携し、児童・生徒の安全・安心な通学路の確保に向けた取り組みの継続を要望する。



平本 美幸

### 市民の孤独・孤立対策の推進強化を！

**答** 「地域共生社会」の推進により誰一人取り残さない地域づくりを進める



**問** 孤独・孤立の解消を、公共交通の面からできることはないのか。  
【企画部長】乗り合いタクシーの「おれんじ号」を利用していただく手段があります。運行区域外でも移動の需要が一定数まとまっており、かつ、定期的な移動ニーズがあれば、新たに「おれんじ号」の運行区域とすることも可能です。市の財政規模で維持が可

**問** 孤独・孤立に関する現状把握は。  
【市長】年少期については、子育てしやすい環境づくりの取り組みとして「子育て世代包括支援センター」を設置し、子育て世代の悩みなどの把握に努めています。成人期については、生活困窮や精神疾患などがあり、「くらしサポートセンター」を運営し、相談支援事業所との連携により、状況把握に努めています。高齢期については、「地域包括支援センター」や「センター」の「ランチ」において、ご家族や近隣住民、民生委員からの相談・情報提供を受けています。

**問** 孤独・孤立に至っても支援を求める声を上げやすい、市の将来を見据えた体制の在り方は。  
【福祉保健部長】孤独・孤立は、自らの力「自助」で解決することは難しい問題であり、「互助」「共助」「公助」により重層的に支援をしていく必要があります。官と民、地域が連携をし、一体となって地域共生社会の下で課題解決に取り組めます。



市の考えを問う

# 一般質問

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。

### 質問者 8人

- 1 岡野 数正 豪雨時に聞こえない防災無線、再構築事業でどうするのか！
- 2 古居 俊彦 安全・安心な通学路の確保を！
- 3 平本 美幸 市民の孤独・孤立対策の推進強化を！
- 4 長坂 実子 港周辺にマンションや一戸建て居住区を整備するなど、広島・呉のベッドタウンとなる居住環境整備を！
- 5 宮下 成美 少子化に対応した学校規模適正化と環境整備を！
- 6 美濃 英俊 新たに設置する「産直市場」を盛り上げて！
- 7 上本 雄一郎 ごみ処理の適正化に向けた取り組みの推進を！
- 8 筧本 語 国や県と連携し、率先したデジタル化の推進を！



岡野 数正

### 豪雨時に聞こえない防災無線、再構築事業でどうするのか！

**答** 高性能スピーカーに変更するとともに、メールやFAX、SNSなど、多様な伝達手段を活用する



**問** 本市は島しょ部ということもあり、複雑な地形をしているため、高性能スピーカーといえども聞き取りにくいのではないかと、屋内においても確実に届く、個別受信機の普及を考えてみてはどうか。  
【危機管理監】災害時に防災情報を音で伝達することは極めて重要と考えています。特に災害危険のある地域にお住いの方が、家の中においても確実に伝達されるよう

**問** 防災行政無線やメールなど、複数ある情報配信ツールを一元管理することで、情報の一斉配信を可能とします。防災行政無線についても、聞き取りづらい音を解消する高性能スピーカーの導入により、音を精鋭化させるとともに、遠隔操作で音量設定を変更できるなど、あらゆる環境においても市民の皆さまに確実に伝えられるよう機能を強化します。

**問** 周辺市町では、一定程度の障害のある方や要介護者の方々に、外出機会の創出を支援するため、タクシーチケットなどの交付事業が行われている。本市でもこうした取り組みができないのか。  
【福祉保健部長】本市では合併前の旧江田島町で実施していたものを、市に引き継ぎ実施をしていました。しかしながら、合併時における1市4制度の解消や合併後の財政状況に鑑み、平成18年6月末をもって、この事業を廃止しています。これらの事業を実施することになれば、多くの財政負担が予想されることから、対象者の方の声や、見込まれる財政負担を整理するなど、移動支援の在り方について、研究します。

**問** 今年度および来年度で構築するところがあるが、現システムの弱点を踏まえた上でどのように解消しようとしているのか。  
【市長】防災行政無線やメールなど、複数ある情報配信ツールを一元管理することで、情報の一斉配信を可能とします。防災行政無線についても、聞き取りづらい音を解消する高性能スピーカーの導入により、音を精鋭化させるとともに、遠隔操作で音量設定を変更できるなど、あらゆる環境においても市民の皆さまに確実に伝えられるよう機能を強化します。



防災無線 屋外スピーカー

検討します。障害者や要介護者の移動支援は

**問** 周辺市町では、一定程度の障害のある方や要介護者の方々に、外出機会の創出を支援するため、タクシーチケットなどの交付事業が行われている。本市でもこうした取り組みができないのか。  
【福祉保健部長】本市では合併前の旧江田島町で実施していたものを、市に引き継ぎ実施をしていました。しかしながら、合併時における1市4制度の解消や合併後の財政状況に鑑み、平成18年6月末をもって、この事業を廃止しています。これらの事業を実施することになれば、多くの財政負担が予想されることから、対象者の方の声や、見込まれる財政負担を整理するなど、移動支援の在り方について、研究します。